

熱風炉の商品化支援

大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に、開発中の新規製品について特許戦略の相談を受け支援開始

産業財産権取得に向けたサポート

特許電子図書館(IPDL)を利用した先行技術調査の支援
熱風炉に関する文献の解析等の支援
特許、実用新案、商標について権利取得までの流れを説明
特許、実用新案の出願支援
権利侵害に対する対応の支援(他者特許との関係の調査等)

製品開発・事業戦略に向けたサポート

知財を活用した製品開発と販売促進の戦略策定の支援

株式会社大川鉄工

ものまねしない製品づくりで、生産設備の創作に研鑽
関連企業との連携により、木屑と畜産廃棄物から燃料、敷料を製造するシステムを開発！

- 日本一の熱風炉を目指す！
- 知財を戦略的に活用して、企業信用力の拡大を図る！
- 模倣品対策により安心して販路拡大を目指す！

特許情報活用による成果

- ◆ 特許出願 6件
特許第 3795847 号 他
- ◆ 実用新案登録出願 3件
実用新案登録第 3133003 号 他

- 中小企業庁が実施する「新連携支援事業」に採用される
- 関連技術により事業拡大

この支援によって開発・販売された商品

商品名 牛糞から燃料・敷料を製造するシステム

牛糞と木屑を燃料として熱風を発生させる「熱風発生機」と牛糞を攪拌乾燥させる「乾燥機」を結合したシステムです。

「家畜排せつ物法」の完全施工に伴い、現在畜産農家が抱える糞尿処理にかかる問題解決の一助となることを願いシステムを提案しています。

支援先企業の概要

- 会社名 株式会社大川鉄工
- 代表取締役 三砂 誠一
- 住所 大川市大字酒見
- 設立 1946 年
- 資本金 1,500 万円
- ホームページ <http://ohkawa-tekkou.com/>

大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

株式会社大川鉄工は、地球環境への貢献を理念に、燃烧設備、塗装設備、乾燥設備などを製造・販売している企業です。ものまねしない製品づくりを誇りとして事業を進めています。

最近、石油の高騰に対応するために、バイオマス燃料の利用が可能な様々な新規燃焼設備の開発を進めています。

牛糞処理システムは、木屑と畜産の廃棄物を燃料と肥料を効率的に作成するシステムで、熱風炉、乾燥機に特徴があり先行技術調査、出願戦略等の支援を行いました。

ユーザーニーズにあった新規製品の創出と、それに伴う知的財産権の取得が事業の発展に必要と認識していることから、事業戦略への知財活用という視点で支援を継続していく予定です。



平成 21 年 9 月現在

